

調査票サンプル

基本情報

ID :

初等教育機関

中等教育機関

高等教育機関

その他の教育機関

共通質問 (公開)

共通質問 (非公開)

2015年度 日本語教育機関調査

調査票

国際交流基金

この調査は、教育段階ごとに質問をしています。あなたの機関が該当する部分に回答してください。
あなたの機関が、2つ以上の教育段階を有する場合は、その全てについて回答してください。

この調査は、現在日本語教育を行っている機関が対象になります。

あなたの機関は日本語教育を行っていますか。

- 行っている → 基本情報 項目1へ
- 行っていない → 調査は終了です。調査票を調査実施機関に返送してください。

貴機関名 _____

基本情報（公開†）

基本情報

項目1 機関名

あなたの機関の正式名称を記入してください。
※略称は使わないでください。

あなたの国の文字での表記

アルファベット（ラテン）表記

日本語名称

※一般的な日本語名称がない場合は空欄

項目2 所在地

あなたの機関の住所を記入してください。
※郵便物送付先は「共通質問（非公開）」にも記入欄がありますので、ここでは機関の所在地を記入してください。

あなたの国の文字での表記

郵便番号

住所

アルファベット（ラテン）表記

郵便番号

住所

※あなたの国の文字がアルファベット（ラテン）表記の場合は空欄

項目3 連絡先

あなたの機関の連絡先を記入してください。
※機関の組織としての連絡先です。公開しても差し支えない連絡先を記入してください。

電話番号（市外局番から）

ファックス番号（市外局番から）

電子メールアドレス

ウェブサイトURL

項目4 機関の設置主体

あなたの機関は次のどれに分類されますか。下の欄から当てはまるものをひとつ選んでください。

- 国、州、省、地方自治体により設置された機関
- 民間の団体や個人により設置された機関
- 日本の政府・関係組織により設置された機関

項目5 日本語教師数

- (1) あなたの機関（部門）で日本語を教えている教師は全部で何名ですか。
(常勤・非常勤を問いません。ティーチングアシスタントを含みます。)

名

- (2) (1)のうち、日本語を母語とする教師は何名ですか。

名

1

この調査は、教育段階ごとに質問をしています。あなたの機関が該当する部分について回答してください。
あなたの機関が、2つ以上の教育段階を有する場合は、その全てについて回答してください。

項目6 教育段階の選択

あなたの機関が、次のどの教育段階で日本語教育を行っているか、当てはまるものにチェックをしてください。（複数回答可）

- 初等教育機関 質問1 (P.3) へ ※就学前教育については、「その他の教育機関」にチェックしてください。
- 中等教育機関 質問2 (P.4) へ
- 高等教育機関 質問3 (P.5) へ
- その他の教育機関 質問4 (P.6) へ

† 公開：回答内容は、調査終了後インターネット上のデータベースで公開されます。
日本語：<https://jpsurvey.net/jfsearch/do/lang/jpn/index>
英語：<https://jpsurvey.net/jfsearch/do/lang/eng/index>
‡ 非公開：回答内容は、一切公開されません。

初等教育機関（公開†）

質問1 初等教育

※就学前教育については、質問4「その他の教育機関」で回答してください。

正規科目と課外活動に分けて、実施されているものにチェックをし、日本語学習者数を記入してください。

※日本語学習者数は、年間の延べ数ではなく、調査時点の履修登録者数を記入してください。

- 正規科目（カリキュラム内） → 名
- 課外活動（例：クラブ活動等） → 名

初等
教育
機関

† 公開：回答内容は、調査終了後インターネット上のデータベースで公開されます。

日本語：<https://jpsurvey.net/jfsearch/do/lang/jpn/index>

英語：<https://jpsurvey.net/jfsearch/do/lang/eng/index>

‡ 非公開：回答内容は、一切公開されません。

中等教育機関（公開）

質問2 中等教育

〔2-1〕 あなたの機関で日本語教育を行っているのはどの段階ですか。

- 前期中等教育のみ
- 後期中等教育のみ
- 前期・後期両方で実施
- 前期・後期が分かれていない

〔2-2〕 正規科目と課外活動に分けて、実施されているものにチェックをし、日本語学習者数を記入してください。

中等教育機関

前期中等教育のみ	
日本語学習の開始時期	<input style="width: 40px;" type="text"/> 年生～
<input type="checkbox"/> 正規科目（カリキュラム内） →	<input style="width: 40px;" type="text"/> 名
<input type="checkbox"/> 課外科目（例：クラブ活動等） →	<input style="width: 40px;" type="text"/> 名
後期中等教育のみ	
日本語学習の開始時期	<input style="width: 40px;" type="text"/> 年生～
<input type="checkbox"/> 正規科目（カリキュラム内） →	<input style="width: 40px;" type="text"/> 名
<input type="checkbox"/> 課外科目（例：クラブ活動等） →	<input style="width: 40px;" type="text"/> 名
前期・後期が分かれていない	
日本語学習の開始時期	<input style="width: 40px;" type="text"/> 年生～
<input type="checkbox"/> 正規科目（カリキュラム内） →	<input style="width: 40px;" type="text"/> 名
<input type="checkbox"/> 課外科目（例：クラブ活動等） →	<input style="width: 40px;" type="text"/> 名

高等教育機関（公開＋）

質問3 高等教育

〔3-1〕 あなたは、機関全体の日本語学習者や教師の数を把握していますか。
それとも、その中の特定の部門（学部やキャンパスなど）についてのみ把握していますか。
（ひとつだけ）

- 機関全体について概ね把握している
- 特定の部門（学部、キャンパスなど）についてのみ把握している

→〔3-2〕 あなたの把握している部門の正式名称を記入してください。

※略称は使わないでください。

あなたの国の文字での表記

アルファベット（ラテン）表記

日本語名称

※一般的な日本語名称がない場合は空欄

これ以降の質問には、〔3-2〕で記入した部門について回答してください。

〔3-3〕 日本語専攻、日本語専攻以外、課外活動に分けて、実施されているものにチェックをし、日本語学習者数を記入し、日本語学習者の属性を選んでください。

※日本語学習者数は、年間の延べ数ではなく、調査時点の履修登録者数を記入してください。

<input type="checkbox"/> 日本語専攻（日本語学科、日本語教育学科等、専門分野として日本語を学ぶ）	→	<input type="text"/>	名
<input type="checkbox"/> 短大生/専門学校生	<input type="checkbox"/> 大学生	<input type="checkbox"/> 大学院生	<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 日本語専攻以外（日本語以外の専門分野を持ち、外国語科目として日本語を学ぶ）	→	<input type="text"/>	名
<input type="checkbox"/> 短大生/専門学校生	<input type="checkbox"/> 大学生	<input type="checkbox"/> 大学院生	<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 課外活動（機関内部対象の日本語研究会等）	→	<input type="text"/>	名
<input type="checkbox"/> 短大生/専門学校生	<input type="checkbox"/> 大学生	<input type="checkbox"/> 大学院生	<input type="checkbox"/> その他

※一般公開講座については、質問4で答えてください。

〔3-4〕 あなたの機関は、日本語または日本に関する研究を専攻した学生に対してどの学位を授与していますか。

※あなたの機関の教師が保持している学位を問う質問ではありません。

※あてはまるもの全てにチェックをしてください。

- 準学士号 学士号 修士号 博士号 授与していない

〔3-5〕 あなたの機関には、日本語学習者を日本語教師として育成する課程がありますか。
（ひとつだけ）

※あなたの機関の教師の資格・経験を問う質問ではありません。

- はい
- いいえ

その他の教育機関（公開 +）

質問4 その他の教育機関

〔4-1〕 あなたは、機関全体の日本語学習者や教師の数を把握していますか。
それとも、その中の特定の部門（学部やキャンパスなど）についてのみ把握していますか。
（ひとつだけ）

- 機関全体について概ね把握している
- 特定の部門（学部、キャンパスなど）についてのみ把握している

〔4-2〕 あなたの把握している部門の正式名称を記入してください。
※略称は使わないでください。

あなたの国の文字での表記

アルファベット（ラテン）表記

日本語名称

※一般的な日本語名称がない場合は空欄



これ以降の質問には、〔4-2〕で記入した部門について回答してください。

〔4-3〕 日本語学習者数を記入し、日本語学習者の属性を選んでください。

※日本語学習者数は、年間の延べ数ではなく、調査時点の履修登録者数を記入してください。

学習者数 → 名

- | | |
|-----------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 未就学児 | <input type="checkbox"/> 小学生 |
| <input type="checkbox"/> 中学生 | <input type="checkbox"/> 高校生 |
| <input type="checkbox"/> 短大生/専門学生 | <input type="checkbox"/> 大学生 |
| <input type="checkbox"/> 大学院生 | <input type="checkbox"/> その他の成人 |

〔4-4〕 あなたの機関には、日本語学習者を日本語教師として育成する課程がありますか。
（ひとつだけ）

※あなたの機関の教師の資格・経験を問う質問ではありません。

- はい
- いいえ

共通質問（公開†）

質問5 外国語教育の中の日本語教育の位置づけ

〔5-1〕 あなたの機関は日本語以外の外国語を教えていますか。

※あなたの国で公用語として使用している言語は除いてください。

教えている

教えていない → 質問6へ

→〔5-2〕 教えている外国語はどの言語ですか。（複数回答可）

※あなたの国で公用語として使用している言語は除いてください。

日本語

英語

フランス語

ドイツ語

スペイン語

イタリア語

ロシア語

中国語

韓国語

アラビア語

その他 1

その他 2

その他 3

〔5-3〕 〔5-2〕の中で、日本語の学習者数は何番目に多いですか。

日本語学習者数の順位 番目

共通質問
（公開）

† 公開：回答内容は、調査終了後インターネット上のデータベースで公開されます。

日本語：<https://jpsurvey.net/jfsearch/do/lang/jpn/index>

英語：<https://jpsurvey.net/jfsearch/do/lang/eng/index>

‡ 非公開：回答内容は、一切公開されません。

共通質問（公開 +）

質問6～9については、集計値のみ公開し、個別データは公開しません。

質問6 日本語教育の拡大・縮小状況

〔6-1〕 あなたの機関（部門）の現在の日本語学習者数を、3年前を目安に比較して回答してください。（ひとつだけ）

- 増加した
- ほぼ変わらない → 質問7へ
- 減少した

→〔6-2〕 あなたの機関（部門）での日本語学習者数の増加または減少に影響していると思われる要因はどれですか。（複数回答可）

- あなたの国の経済状況
- あなたの国の教育財政
- あなたの国の教育制度
- あなたの国と日本の経済関係
- あなたの国と日本の社会・文化・政治関係

- あなたの機関（部門）における、他の外国語学習者数
- その他 具体的に

→〔6-3〕 次の外国語の中で、あなたの機関の日本語学習者数の変化に影響を与えた（ている）と思われる言語はどれですか。（複数回答可）

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 英語 | <input type="checkbox"/> フランス語 |
| <input type="checkbox"/> ドイツ語 | <input type="checkbox"/> スペイン語 |
| <input type="checkbox"/> イタリア語 | <input type="checkbox"/> ロシア語 |
| <input type="checkbox"/> 中国語 | <input type="checkbox"/> 韓国語 |

- アラビア語
- その他 1
- その他 2
- その他 3

共通質問（公開）

共通質問（公開 †）

質問7 あなたの機関の外国語教育全体の拡大・縮小の見通し

〔7-1〕 あなたの機関（部門）の日本語学習者数の3年後の見通しはどうか。（ひとつだけ）

- 増加すると思う
- ほぼ変わらないと思う
- 減少すると思う
- わからない

〔7-2〕 3年後に、あなたの機関（部門）で学習者数が今より増加すると思われる言語があったら教えてください。（複数回答可）

※あなたの国で公用語として使用している言語は除いてください。

- 英語 フランス語
- ドイツ語 スペイン語
- イタリア語 ロシア語
- 中国語 韓国語
- アラビア語
- その他 1
- その他 2
- その他 3
- 特にない

共通質問
（公開）

† 公開：回答内容は、調査終了後インターネット上のデータベースで公開されます。

日本語：<https://jpsurvey.net/jfsearch/do/lang/jpn/index>

英語：<https://jpsurvey.net/jfsearch/do/lang/eng/index>

‡ 非公開：回答内容は、一切公開されません。

共通質問（公開†）

質問8 日本語学習の目的・理由

あなたの機関（部門）の学習者はどのような目的・理由で日本語を学習していると思われますか。該当するものをすべて選び、□にチェックしてください。

- 1. 歴史・文学・芸術等の日本の文化に興味があるから
- 2. アニメ・マンガ・J-POP・ファッション等の日本の文化に興味があるから
- 3. 日本の政治、経済、社会などに興味があるから
- 4. 日本の科学・技術に興味があるから
- 5. 日本語という言語そのものに興味があるから
- 6. 日本語を使って受験や資格取得をしたいから
- 7. 日本に留学したいから
- 8. 将来の仕事・就職に役立てたいから
- 9. 今の仕事で日本語を必要としている、もしくは、役立てたいから
- 10. 日本に観光旅行をしたいから
- 11. 日本との国際親善活動（親善活動での訪日や来訪日本人の受入等）をしたいから
- 12. インターネットなどを通じて日本語で情報収集・コミュニケーションをしたいから
- 13. 仕事や学校、地域で日本語で会話をしたいから
- 14. 国際理解・異文化交流全般に幅広く興味があるから
- 15. 母語、または家族・親戚の言語（継承語）だから
- 16. 周囲の人（家族、親戚、知人など）に強く奨められたため
- 17. 上記1～16以外の目的・理由がある

具体的に

共通質問（公開）

† 公開：回答内容は、調査終了後インターネット上のデータベースで公開されます。

日本語：<https://jpsurvey.net/jfsearch/do/lang/jpn/index>

英語：<https://jpsurvey.net/jfsearch/do/lang/eng/index>

‡ 非公開：回答内容は、一切公開されません。

共通質問（公開＋）

質問9 日本語教育の実施状況

あなたの機関（部門）の日本語教育に関する質問です。あてはまる番号を1～4の中から1つ選んでください。

<p>A. 学習者数に対して教師の数はどうですか。</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 多い <input type="checkbox"/> 2. ちょうどよい <input type="checkbox"/> 3. 少ない <input type="checkbox"/> 4. わからない</p>
<p>B. 十分な日本語運用能力を備えている教師はどのぐらいいますか。</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 4分の3以上 <input type="checkbox"/> 2. 2分の1程度 <input type="checkbox"/> 3. 4分の1以下 <input type="checkbox"/> 4. わからない</p>
<p>C. 十分な日本語教授の知識・技術を備えている教師はどのぐらいいますか。</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 4分の3以上 <input type="checkbox"/> 2. 2分の1程度 <input type="checkbox"/> 3. 4分の1以下 <input type="checkbox"/> 4. わからない</p>
<p>D. 日本語教材、教授法に関して積極的に情報収集を行っている教師はどのぐらいいますか。</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 4分の3以上 <input type="checkbox"/> 2. 2分の1程度 <input type="checkbox"/> 3. 4分の1以下 <input type="checkbox"/> 4. わからない</p>
<p>E. 日本の文化・社会に関して積極的に情報収集を行っている教師はどのぐらいいますか。</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 4分の3以上 <input type="checkbox"/> 2. 2分の1程度 <input type="checkbox"/> 3. 4分の1以下 <input type="checkbox"/> 4. わからない</p>
<p>F. 学習者数に対して日本語教材の数はどうですか。</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 十分である <input type="checkbox"/> 2. 概ね揃っている <input type="checkbox"/> 3. 不足している <input type="checkbox"/> 4. わからない</p>
<p>G. 現在使っている教材は、学習者に合っていますか。</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 非常に合っている <input type="checkbox"/> 2. どちらかといえば合っている <input type="checkbox"/> 3. 不足している <input type="checkbox"/> 4. わからない</p>
<p>H. 現在使っている教材は、教える内容・目的の面で適切ですか。</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 適切である <input type="checkbox"/> 2. どちらとも言えない <input type="checkbox"/> 3. 適切ではない <input type="checkbox"/> 4. わからない</p>
<p>I. 授業実施にあたり、施設（建物・教室）の状況はどうですか。</p> <p><input type="checkbox"/> 1. よい <input type="checkbox"/> 2. 現状で支障はない <input type="checkbox"/> 3. やや支障がある <input type="checkbox"/> 4. わからない</p>
<p>J. 授業実施にあたり、日本語教育設備、機器の状況はどうですか。</p> <p><input type="checkbox"/> 1. よい <input type="checkbox"/> 2. 現状で支障はない <input type="checkbox"/> 3. やや支障がある <input type="checkbox"/> 4. わからない</p>
<p>K. 積極的に授業に取り組む学習者はどのぐらいいますか。</p> <p><input type="checkbox"/> 4分の3以上 <input type="checkbox"/> 2. 2分の1程度 <input type="checkbox"/> 3. 4分の1以下 <input type="checkbox"/> 4. わからない</p>

L. 上記A～K以外の問題があれば具体的な内容とその程度を記入してください。

共通質問（公開）

共通質問（非公開 ※）

＜機関連絡用項目＞

Prof. Dr. Mr. Ms. Mrs. Miss

1. ご記入者名

2. あなたの機関へ郵便物を送付する際、上記ご記入者名を受取人として記載する必要がありますか。

- はい
 いいえ

3. 郵送先住所

※郵送先住所が、公開用のあなたの機関の所在地と異なる場合のみ記入してください。

あなたの国の文字での表記

郵便番号 住所

アルファベット（ラテン）表記

郵便番号 住所

4. 職名／部門名

5. 連絡先

電話番号

ファックス番号

電子メールアドレス

6. 記入年月日

7. あなたは他の機関でも日本語を教えていますか。

- はい
 いいえ

差し支えなければその機関の名前を教えてください。
 （この調査で出来るだけ多くの機関に調査を依頼するためです。）

共通質問（非公開）

共通質問（非公開 †）

<国際交流基金について>

A. 次の機関の中で、あなたがこの調査の前から名前を知っていた機関すべてにチェックをつけてください。

- 世宗学堂
- 孔子学院
- ブリティッシュ・カウンシル
- ゲーテ・インスティトゥート
- アンスティチュ・フランセ
- 国際交流基金

B.(1) あなたは国際交流基金が提供している日本語教育のためのツール「JF日本語教育スタンダード」について知っていますか。

- よく知っている
- ある程度知っている
- 知らない

→ B.(2) あなたの機関では「JF日本語教育スタンダード」に基づいた授業を行っていますか。

- 行っている
- 行っていない
- わからない

C.(1) あなたは国際交流基金が実施している日本語能力試験（JLPT：Japanese-Language Proficiency Test）について知っていますか。

- よく知っている
- ある程度知っている
- 知らない → 調査は終了です

→ C.(2) あなたの機関では「日本語能力試験（JLPT）」を何かに活用していますか。当てはまるものすべてにチェックをつけてください。

- 入学・入社選考をする際に、参考としている
- 学習者に受験することを奨励している
- 一定の級の合格者には単位認定をしている
- 一定の級の合格を卒業・修了条件にしている
- その他

† 公開：回答内容は、調査終了後インターネット上のデータベースで公開されます。

日本語：<https://jpsurvey.net/jfsearch/do/lang/jpn/index>

英語：<https://jpsurvey.net/jfsearch/do/lang/eng/index>

‡ 非公開：回答内容は、一切公開されません。

日本語教育教材の寄贈

本調査に有効回答をお寄せくださった**全ての機関**に、

- ・結果報告書の概要版（PDFまたは冊子）
- ・ポスター教材3枚組

をお届けします。

さらに各国の約2割の機関に先着で国際交流基金の開発教材を1冊贈呈いたします。
(なおこの教材は日本語能力試験**N2レベル**以上の日本語能力を有する教師向け教材です。)

この教材を希望する場合には、以下のリストからご希望のタイトルを第1希望から第3希望までお選びください。在庫状況によってご希望のタイトルがお届けできない場合はご容赦ください。

希望するタイトルの（ ）に、第1希望には1、第2希望には2、第3希望には3の番号を記入してください。

国際交流基金開発教材「日本語教授法シリーズ」

http://www.jpf.go.jp/j/urawa/j_rsorcs/o_book04.html

- () 『文字・語彙を教える』 (ISBN 978-4-89476-303-6)
- () 『文法を教える』 (ISBN 978-4-89476-304-3)
- () 『話すことを教える』 (ISBN978-4-89476-306-7)
- () 『読むことを教える』 (ISBN4-89476-307-9)
- () 『書くことを教える』 (ISBN 978-4-89476-308-1)
- () 『中・上級を教える』 (ISBN 978-4-89476-310-4)
- () 『日本事情・日本文化を教える』 (ISBN 978-4-89476-311-1)
- () 『学習を評価する』 (ISBN 978-4-89476-312-8)
- () 『教え方を改善する』 (ISBN 978-4-89476-313-5)
- () 『教材開発』 (ISBN978-4-89476-314-2)

**ご協力ありがとうございました。記入済みの調査票を、
あなたの国・地域の調査実施機関宛に返送してください。**